



きいんぐみだより



2025年度 8月号 社会福祉法人 尚徳福祉会 保育園川崎ベアーズ

天気の良い日は水遊びを楽しんでいますが、熱中症警戒アラートが出る日が増えたことで、室内で遊ぶ日も多くなってきました。室内では鉄棒やマットなどを使い身体を動かし元気いっぱい遊んでいます。引き続き、屋内外問わずこまめな水分補給と休息を取って安全に過ごしていきます。



色水遊び

水遊びのバリエーションとしてタライに張った水に絵具を溶かして色水遊びをしています。赤・黄色・青の3色の絵具を用意しました。「緑ないの?」「紫もほしいよー」という声が聞こえてきましたが、絵具を混ぜて作ることを伝えるとすぐに混色に取り掛かっていました。「赤と黄色かな?」「赤と青じゃない?」と友だちと相談しながら色水をショベルですくってペットボトルに入れ振って混ぜる子どもたち。気に入った色ができるとどのように作ったか友だちにも共有しながら楽しんでいました。

菜園活動

ある日、「園庭にゴーヤができていたよ!」とみんなに教えてくれる子がいました。毎日、保育園から帰る際に野菜や花の成長をチェックしてくれていたようです。すると、子どもたちは目を輝かせ「みんなで見に行ってみようよ」と園庭に観察しに行きました。ゴーヤやキュウリを触って匂いを嗅ぎ、ヒマワリと背比べをしながら植物の成長を肌で感じたようです。今後も夕方の涼しい時間などに水やりや観察をしながら、植物の成長を五感で感じていきたいと思います。

室内遊び~塗り絵~

室内遊びでは塗り絵がブームです。特に食べ物の塗り絵が大好きで、今の季節にぴったりのアイスクリームやかき氷などによく取り組んでいます。その際に、「保育園で食べたかき氷おいしかったよね」「お休みの日にお出かけでママとアイス食べたんだよ」と友だち同士でエピソードを話しながら楽しんでいます。また、食べ物の塗り絵は自分で味を想像して色を塗ることができるのも楽しいポイントの一つのようです。抹茶味、イチゴ味、レモン味などカラフルに仕上がった塗り絵の説明をしてくれる笑顔がとっても輝いています。

「手伝おうか?」

給食やおやつが終わったあと、お昼寝から起きたあとなど、準備や片づけをしていると、「手伝おうか?」と声をかけてくれるきりん組さん。中には「テーブル拭くよ」「布団並べるね」と保育者の動きを見ながら何をするべきか理解している子もいます。また、お昼寝前にはみんなで声を掛け合いながら協力してゴザや布団を敷く姿に成長したと感心する毎日です。今後も子どもたちが手伝いをやりたいて言ってくれた時には感謝を伝え、自己効力感を育んでいきたいと思っています。